

授業科目名		担当講師名		対象学年	
成人看護学Ⅴ 終末期患者の看護過程		林 なおみ		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	(10)	教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	終末期の患者と家族、苦痛に対する援助、死にゆく人に向き合う姿勢				
到達目標	終末期の患者と家族を理解し、その人らしく生き抜くことを支える援助を考える				
事前学習	乳がんの病態生理、治療、症状に対する看護、エンド・オブ・ライフケアを調べる。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	乳がん患者の事例について対象理解する(グループワーク)
2	トータルペインと家族への援助を考える(グループワーク)
3	その人らしく生き抜くこと、意思決定と治療の選択に対する支援
4	亡くなるまでの精神・身体面の変化と臨死期の援助
5	死にゆく人に向き合う姿勢、グループワークの発表
履修上の要件	薬理学、栄養学、解剖生理学、在宅看護論、乳がんに対する知識が必要
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学1 成人看護学総論 医学書院 系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学9 女性生殖器 医学書院 系統看護学講座 在宅看護論 医学書院 系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護学技術Ⅱ 医学書院 Q&A よくわかるがん性疼痛ケア 照林社
成績評価の方法	小テスト、レポート、グループワークの評価表に基づく
備考	血液・緩和ケアと併せて1単位とする。